



ほりかわ

秦野市立堀川小学校

〒259-1305 秦野市堀川105-3

Tel.0463(88)4809 Fax.0463(88)9947



新しい年を迎えて！



新年 あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしく願いいたします。
 令和7年が皆さまにとりまして、輝かしい一年となりますことを、心より祈念申し上げます。
 さて、今年は巳年です。巳年とは…と調べてみると、2025年の「きのとみ」年は60年に一度しか訪れない特別な年であり、新しい成長や変化が期待される重要なタイミングだそうです。「きのとみ」の持つエネルギーは、新たな挑戦や再生、そして次のステージへの進化を象徴していて、自分自身の目標やビジョンを再確認し、柔軟に行動しながら運勢を味方につけることで、より充実した一年を過ごすことができるのだそうです。そして、辛抱強さが試される年でもあり、すぐに結果がでなくても、焦らず粘り強く取り組む姿勢が重要だと、記されていました。2025年、みんなで充実した一年にしていきたいと思います。

いよいよ3学期。まとめの時期に入りました。1学期が「地に根を張る時期」、2学期が「枝を伸ばし幹を太くする時期」とするならば、3学期は「花を咲かせ実をつける時期」だと言えるでしょう。子どもたちは、これまで学習や行事等を通して、仲間とともに支え合い、学び合ってきました。その中で、粘り強くがんばる力や、仲間を認め合い一人ひとりの違いを認め合いながら柔軟に行動することの大切さを培ってきました。子どもたち一人ひとりには、個性があり、特性があります。それは他の何ものにも代えがたい能力だと捉え、認め、伸ばすことが、子どもたちの豊かな成長につながると考えています。また、多様な人間関係の中での学び合いが、健全な学級・学年・学校を創っていくのではないのでしょうか。一人ひとりが大切にされ、学び合う温かな関係があってこそその「笑顔あふれる ぬくもりのある学校」だと思います。

3学期も、スクールガードさん感謝の会、学習参観・懇談会、卒業を祝う会など、様々な行事があります。このような活動を通して「学校は楽しいなあ」「今度は、これに挑戦してみようかな」「できた！やったー」「OO、すごいじゃん！！」と、ほりっ子たちが自分らしく取り組み、互いのよさや個性を認め合い、仲間として繋がることができるよう、職員一同、笑顔を見守り、支援していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



年の初めに当たり、日本の伝統的な正月行事である書き初めを通して、子どもたちには、「また新たな気持ちでがんばるぞ!」という意識をもってもらいたいですね。

そもそも書き初めは、平安時代の宮中で行われていたのが始まりで、江戸時代に一般の人々にも広まったと言われています。そして、今年一年の抱負・願い、そして意気込みなどを書くことで、新しい年がよい年になるようにとの願いを込めるとともに、新しい年に文字を書いてそれを神様に納めることで、文字が上達するようになる事を願ったのだそうです。

1～3年生は教室で行いますが、4～6年生は体育館で、ぴんと張り詰めた雰囲気の中、行います。書写の時間や冬休み中の練習の成果を生かし、力強く書いてほしいと思います。力作ぞろいの書き初めは、27日から各教室の廊下で展示いたします。ぜひ、ご覧ください。



新年の地域行事



1月14日(火) 14:00～15:30 ごろまで、堀川小学校校庭で、学校前自治会の「どんど焼き」が行われます。

どんど焼きは、正月飾りやお札、お守り、だるまさんなどを焚き上げてもらうことで、「家族の健康を願う」「新年にお迎えした年神様が煙に乗って天に帰ることができるようにする」などの意味があり、お焚き上げの火で書き初めを燃やすと、字が上手になるとも言われています。また、残り火で団子や餅を焼いて食べるという風習もあり、食べると、その年の病を取り除くと言われています。今年は、課業時間中の学年もありますが、地域の行事に参加してみたいかですか。



インフルエンザが流行する時期となっています。学校でも手洗いの声掛けや換気など、予防に努めてまいりますが、ご家庭におかれましても、人が大勢集まるようなところは避けたり、外出から戻ったら手洗いうがいをする等、心掛けていただくと助かります。みんなで健康管理し、短い3学期を元気に過ごせたらと思います。体調が悪い時には、無理をせず、ゆっくり静養をお願いします。